東海大学付属高輪台高等学校　同窓会

高輪会ニュース

10号
2014(平成26)年03月
高　輪　会

◎同窓会「高輪会」入会式開催される

2014(平成 26)年 2 月 28 日母校東海大学付属高輪台高等学校アリーナにて同窓会「高輪会　入会式」が高校卒業予定者 428 名と高輪会役員の基に開催されました。高輪会からは大塚会長、宍倉副会長、杉山監査役が出席し、宍倉副会長が入会歓迎の挨拶を行いました。引続きクラス代表との入会歓迎食事会では宍倉副会長の司会で開会し杉山監査役の乾杯の音頭で会食に移りました。途中自己紹介では所属部活動、将来のこと、進学する学科、同窓会の印象などをお話いただき小林副校長からも同じく自己紹介を頂き思わぬ夢が聞け楽しく過ごしました。最後は記念写真を撮りお開きとなりました。

◎卒業おめでとうございます。（卒業式：2014 年 3 月 2 日）

≪高輪会　会長挨拶≫大塚　昭

卒業生の皆様、卒業おめでとうございました。卒業生の皆様はこの三年間「建学の精神」のもと、学業の他、先生方や多くの友人と出会い、様々な体験を通して多くのことを学んだことと思います。

卒業は一つの区切りであると共に、次の目標に向かい、新な気持ちで出発する日でもあります。何事にも挑戦する気概、新しいことに対し前向きに立ち向かう精神をどうか忘れないで下さい。元気な皆さんの笑顔を拝見しておりますと、私自身の高校時代を思い出します。そして、その時のことを思うと、懐かしく、新鮮な気持ちになりました。卒業を迎えると新な気持ちで出発するとゆう思いと、反面、先生や友達と離れてしまう寂しさが込上げてきます。卒業式後、皆様方が先生や友人と別れを惜しむ姿があちこちで見られ、それを映し出していました。さて、卒業生の皆さんの時代は私の時代と違い、グローバル時代、情報化時代と言われ、ボーダレス化が進んだ時代に生まれてきました。既に、皆さんはパソコンやスマートホンを使い、それを実感しているはずです。何時、何処にいても、世界中の情報や知識を得られる時代となりました。しかし、その情報を上手く活用できなければ意味がありません。ですから、これからも深く学び、自ら考え、問題を解決し、未来を創造する力を身に付けて下さい。そして、今後も地道な努力を重ね、自己の目標を必ず達成させて下さい。最後になりますが、お世話になった先生やご両親への感謝の気持ち、人への思いやりを是非忘れないようお願い申し上げます。